

【全3回】 鍼灸臨床の リアルな判断 2026

症例から学ぶ/
頭痛・夜間頻尿・首こりに
どう向き合い、どう判断するか



開催日時 2026.5.20水/6.10水/6.24水 19:00~21:00

申込期限 2026.5.19(火)17:00まで

受講資格 鍼灸師 / 学生 / 医師

受講料 鍼灸師/6,600円 学生/3,300円

定員 上限なし

※受講料は税込価格です。

※アーカイブ配信はセミナー開催の4日後に視聴可能となり、1週間は何度も視聴することが可能です。

こんなことが学べる!

- ・実際の症例を通して、鍼灸師がどのように情報を整理し、判断しているかが学べる
- ・主訴だけでなく、訴えの背景や全体像をどう捉えるかがわかる
- ・技術論だけでなく、症例に向き合うための臨床思考を深められる
- ・正解がない中で、何を根拠に判断しているのかがわかる

こんな人におすすめ

- ・施術方針を立てるまでの思考プロセスを整理したい方
- ・症例に対して、なぜそのアプローチなのかを説明できるようになりたい方
- ・見立てや判断の力を高めたい方

第1回 5.20水



30代女性
主訴「頭痛」

初回で変化が出る理由

第2回 6.10水



60代男性
主訴「夜間頻尿」

「自律神経」で片付けて
いいの?

第3回 6.24水



50代男性
主訴「首こり」

「首をメインでお願いします」

講師 **萱間 洋平**

Yeji浦和はりきゅうマッサージ 代表
東京呉竹医療専門学校非常勤講師、かやま塾主催

慶應義塾大学医学部神経内科にて、頭痛の病態研究領域で博士号を取得している「頭痛のエキスパート」

自然科学系の大学を卒業後、製薬会社勤務を経て鍼灸マッサージ師の免許を取得したバックグラウンドを背景に持つ。

さらに、慶應義塾大学大学院医学研究科で博士号を取得し、その後は同大学医学部漢方医学センターでの鍼灸外来を担当するなど、西洋医学の先端分野における知識を持ちながら、東洋医学の臨床実践を経験している業界内でも珍しい経歴。長らく学校教員も務めており、「そこが知りたい!」というかゆいところに手が届くポイントも熟知。

東西医学のそれぞれの優位性を認識しながら、日々研鑽を積み自身が主催の勉強会「かやま塾」を運営。

詳細・お申し込み

